

みえ国際展開に関する基本方針(改訂版)

第1章 世界経済の状況と三重県における国際展開の現状

1. 拡大する世界経済

- ・国内需要の減退⇒G8からG20、BRICS諸国・アジアなど新興国市場の拡大
- ・世界的な国家間・地域間の連携の加速
- EPA、FTA、RCEP(東アジア地域包括的連携協定)
- TPP(環太平洋パートナーシップ)

2. 三重県の国際展開の現状と課題

- ・三重県企業の海外展開の取組は他県に比べ遅れている。
- (これまで海外展開を行ったことがない：県内31.7%、県外19.8%)
- 拡大する世界経済や国内の取引構造の変化を見据え、企業の海外展開を推進する必要。
- ・県内観光事業者等において、これまでニーズが高くないインバウンド誘客。
- 国内の景気、季節変動、行事的要素に左右されない誘客構造への対応が必要。

世界経済の状況と三重県の国際展開の現状と課題を踏まえた国際展開の推進

第2章 国際展開に係る三重県のポテンシャル

1. 三重県を持つ多様な海外ネットワーク

- 県のネットワーク
- 台日産業連携推進オフィス(台湾)、新北市(台湾)、タイ投資委員会、ワシントン州(アメリカ)、テキサス州サンアントニオ市(アメリカ)、カルナタカ州(インド)、CSEM社(スイス)、アヌシー地域(フランス)、フロンホーファー研究機構(ドイツ)、サンパウロ州(ブラジル)、河南省(中国)、バレンシア州(スペイン)、パラオ
- 市町等のネットワーク
- (中国)天津市、江蘇省鎮江市、無錫市濱湖区、(米国)カリフォルニア州ロングビーチ市、サンタバーバラ市、ワシントン州キャマス市、(ブラジル)サンパウロ州バスタス市・オサスソ市、(フランス)ル・マン市、(イタリ)カンパニア州ソルト市、(カナダ)ブリティッシュコロンビア州プリンスルパート市 等

2. ファンシテーターとして活用可能な組織

- ・三重大学地域戦略センター(RASC)
- ・(公財)国際環境技術移転センター(ICETT)
- ・(公財)三重県産業支援センター(MIESC)+高度部材イノベーションセンター(AMIC)
- ・日本貿易振興機構(ジェトロ)三重貿易情報センター
- ・三重県海外ビジネスサポートデスク

3. 世界に誇る産業集積と環境改善の取組、試作ものづくりの能力

- ・自動車関連、電子・デバイス、石油化学分野企業が集積
- ・外資系企業が立地
- ・四日市公害を契機に官民でまちづくりに取り組んだ実績
- ・試作グループ等による高付加価値のものづくり

4. 世界に知られる観光資源

- ・忍者、真珠、海女など世界的に魅力ある資源
- ・伊勢神宮、熊野古道

5. 三重の食文化と食材

- ・松阪牛・伊勢えび・南紀みかん等の三重ブランド、マグロ・マダイ・ブリ・柿・いちご等の農水産物、伊勢うどんなど郷土料理

三重県のポテンシャルを最大限に活かした国際展開の推進

第3章 国際展開に対する今後の取組の方向性

1. 基本的な考え方

- 国際的に開かれた三重県文化の形成
- 三重モデル(台湾との連携モデル)
- 相手国・地域のメリットにもなる「Win-Win」の関係構築の横展開
- サミット開催を活かした知名度向上、対日直接投資(外資系企業誘致)の促進

2. 重点的に取り組むべき国・地域

(1)アジア経済圏(ASEANを除く)

- 台湾
- ・観光誘客、「産業連携推進プラン」に基づくプロジェクト推進、県産品の販路拡大
- 中国
- ・「世界の市場」として販路拡大、ICETTと連携した環境技術の展開、海外誘客
- 韓国
- ・観光交流・誘客
- インド
- ・カルナタカ州とのMOUの具現化

(2)ASEAN

- タイ
- ・タイ投資委員会(BOI)とのMOUの具現化
- ・ICETTと連携した環境技術の展開、アジアのサプライチェーン参入、観光誘客、BtoB7Pロモーションによる県産食材の販路拡大
- ベトナム、マレーシアなど
- ・観光誘客、ICETTと連携した環境技術の展開、県産品の販路拡大

(3)米国・ヨーロッパ

- 米国
- ・ワシントン州政府・テキサス州サンアントニオ市とのMOU等の具現化
- ・航空宇宙等の成長産業における産業交流、グローバルな産業人材育成、対日投資促進、県産品の販路拡大
- ヨーロッパ
- ・知的交流の推進
- ・航空宇宙産業、食関連産業におけるネットワーク構築・連携促進
- ・食の魅力発信、観光誘客

(4)友好提携都市等

- ブラジル
- ・観光交流・誘客

3. 国際展開のためのプラットフォームの構築

(1)国際展開の推進体制の整備と支援体制の充実

- 推進体制の整備
- ・みえ国際展開推進連合協議会
 - 三重県外国人観光客誘致促進協議会
 - 三重県農林水産物・食品輸出促進協議会
 - みえ医療・健康・福祉産業国際交流推進会議
 - 三重県企業国際展開推進協議会
- 支援体制の充実
- ・総合窓口機能・コーディネーター機能、サポートデスクの機能拡大

(2)国際展開ネットワークの構築及び深化

- ・既存のネットワークの強化と市町の海外ネットワークの活用
- ・台日産業連携推進オフィス(TJPO)、タイ投資委員会(BOI)、米国ワシントン州、テキサス州サンアントニオ市、インドカルナタカ州等とのMOU等の具現化(大学間、企業間の交流促進)
- ・RASCとサウスアトランティック・カレッジ(SSC)等とのMOUの具現化

(3)人材育成、啓発

- ・グローバル人材の育成(企業向けセミナー、留学生マッチング、商社退職人材等)、「みえ国際展開モデル事例集」(仮称)の策定

4. 国際展開における取組方針

(1)三重県企業の国際展開(直接投資、輸出)に対する支援

- ・三重県海外ビジネスサポートデスクの機能強化
- ・ICETTを活用した環境技術の展開
- ・「食」に関わる産品、伝統工芸品の積極的展開(メイド・イン・三重の売込)

(3)海外からの誘客促進

- ・産業、物産との連携によるブランド発信
- ・広域的に連携した誘客活動(例:昇龍道プロジェクト)
- ・三重県の留学生・外国人ネットワークを活かした魅力発信

(2)外資系企業の誘致に対する支援

- ・外資系企業の生産拠点・研究開発拠点の誘致
- ・高級ホテル等外資サービス業の誘致

(4)新たな分野の取組

- ・ライフイノベーション分野の連携推進
- ・医療分野における学術連携
- ・「食」クラスター、ICT、ビッグデータに関する医療・農業分野連携
- ・スポーツを通じた海外との交流の促進